



作文1部

もんぶかくだいじんしょう
文部科学大臣賞

ごはん大好き、たんぼ大好き

和歌山県那智勝浦町立市野々小学校一年

山崎 媛

わたしはほんとたんぼが大好きです。

ことし、おいちゃんが「ひめごのみ」というしゅるいのおこめをえらんでくれました。じぶんのなまえがはいつていてうれしいです。おこめのしゅるいがいろいろあつてびつくりしました。もつとおこめがすきになりました。

ちいさいたんぼのたうえは、なえを二ぼんとして、だいじにてでうえました。なえがどんどんおおきくなって、みがつくと、すずめがきます。みんなでおおごえをだしたり、おたまでかなだらいをたたいて、おいはらいます。おこめをとられたらくやしいです。だつて、わたしのだいすきなおこめがちよつとすくなくなつてしまふからです。

いねかりはワクワクします。ことしのおこめはどん

なあじかな、いっぱいといれるといいなとおもうからです。かるときはかまをつかいます。サクツとおどがして、いねがきもちよくきれたら「やったあ。」とおもいます。でも、ずつとかつていると、てがいたくてちからがはいらなくなつてきます。いもうとがあめとのみものをもつてきてくれて、みんなできゅうけいしました。げんきができました。またいとこたちといっしょにかりました。ぜんぶかりおわたとき、「よつしやあ。」とおもいました。もし、ひとりだったらやるきがでないけど、みんなでやるからさいごまでがんばれました。

一しゅうかんど、みんなでやつと、しんまいをたべました。ツルツル、ピカピカでした。しんまいのにおいがして、あまくてほんとうにおいしかったです。おいちゃんが、

「これがあるからこめづくりはやめられんのや。」
といいました。みんなにこにこしていました。

らいねんもたんぼのおてつだいをして、おいしいおこめがたべたいです。おこめづくりは、みんなでやるのとたのしいです。